



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社 コモ

上場取引所 東名

コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 財務経理部長兼経営企画室長 (氏名) 平光 伸行

TEL 0568-73-7050

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,727	9.2	30	35.3	31	22.1	15	66.4
2022年3月期第1四半期	1,581		22	68.8	26	64.4	9	78.7

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 17百万円 (185.6%) 2022年3月期第1四半期 6百万円 (86.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	4.45	
2022年3月期第1四半期	2.67	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計年度の期首から適用しております。この影響により、2022年3月期第1四半期の売上高については、当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前年四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	4,693	1,957	41.7	563.34
2022年3月期	4,716	1,964	41.6	565.29

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 1,957百万円 2022年3月期 1,964百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		7.00	7.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	1.4	165	22.5	163	25.6	100	29.1	28.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,630,000 株	2022年3月期	3,630,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	155,422 株	2022年3月期	155,422 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,474,578 株	2022年3月期1Q	3,474,647 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は一旦減少傾向となり経済活動の制限も徐々に緩和される動きがみられた一方、ウクライナ情勢の長期化、急激な円安進行等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、原材料費、エネルギーコストの上昇等に起因する物価の上昇により、消費者の節約志向・生活防衛意識は依然として高く、引き続き厳しい経営環境となりました。

こうしたなか、当社グループは、パネトーネ種の特長を活かした新製品の開発、品質の改良、新たな販路の開拓等に努めました。新製品としましては、「神戸珈琲職人」のコーヒー入りカフェオレ風味クリームを生地で包み焼き上げた「カフェオレ小町」を発売したほか、PB製品1品を発売しました。

売上高につきましては、コンビニエンスストアにおける取扱い製品の減少等の影響はあったものの、量販店、自動販売機オペレーター、生活協同組合において堅調に推移し、前連結会計年度実績を上回る結果となりました。

利益面につきましては、小麦粉等原料費やエネルギーコスト高騰の影響はあるものの、売上高の増加等の影響により、前連結会計年度実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17億2千7百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益3千万円（前年同期比35.3%増）、経常利益3千1百万円（前年同期比22.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1千5百万円（前年同期比66.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少し、46億9千3百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加（4千万円）、受取手形及び売掛金の減少（5千7百万円）、建物及び構築物の増加（2千1百万円）、機械装置及び運搬具の減少（3千3百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1千5百万円減少し、27億3千6百万円となりました。これは主に短期借入金の減少（1億円）、未払金の増加（1億4千2百万円）、賞与引当金の減少（4千7百万円）、長期借入金の減少（4千5百万円）、退職給付に係る負債の増加（1千7百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し、19億5千7百万円となり、自己資本比率は41.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表しました予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	228,522	269,048
受取手形及び売掛金	1,003,569	946,326
商品及び製品	72,812	81,142
仕掛品	10,440	9,900
原材料及び貯蔵品	86,018	95,115
その他	25,493	27,608
貸倒引当金	△21	△20
流動資産合計	1,426,835	1,429,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	510,419	532,035
機械装置及び運搬具(純額)	825,599	792,086
土地	1,356,957	1,356,957
リース資産(純額)	169,835	167,959
その他(純額)	32,998	31,545
有形固定資産合計	2,895,811	2,880,584
無形固定資産	65,224	60,596
投資その他の資産		
投資有価証券	168,860	171,886
繰延税金資産	72,222	63,209
その他	87,371	88,346
投資その他の資産合計	328,454	323,442
固定資産合計	3,289,490	3,264,623
資産合計	4,716,325	4,693,745

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	342,394	346,124
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	983,328	883,328
リース債務	61,175	59,933
未払金	223,983	366,146
未払法人税等	10,455	6,975
賞与引当金	63,660	16,484
その他	145,802	161,771
流動負債合計	1,930,799	1,940,762
固定負債		
長期借入金	526,688	480,856
リース債務	131,987	131,139
役員退職慰労引当金	115,965	119,002
退職給付に係る負債	43,996	61,849
その他	2,746	2,761
固定負債合計	821,383	795,609
負債合計	2,752,182	2,736,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	3,853,946	3,845,078
自己株式	△306,230	△306,230
株主資本合計	3,904,116	3,895,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,316	△5,217
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,939,973	△1,937,874
純資産合計	1,964,142	1,957,373
負債純資産合計	4,716,325	4,693,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,581,653	1,727,677
売上原価	1,078,868	1,192,572
売上総利益	502,785	535,104
販売費及び一般管理費	480,056	504,360
営業利益	22,729	30,743
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	984	1,253
受取家賃	632	655
助成金収入	2,000	—
補助金収入	500	1,301
受取ロイヤリティー	1,648	750
その他	909	506
営業外収益合計	6,674	4,466
営業外費用		
支払利息	3,104	2,902
その他	266	535
営業外費用合計	3,371	3,437
経常利益	26,032	31,772
特別利益		
固定資産売却益	199	—
特別利益合計	199	—
特別損失		
固定資産除却損	0	45
特別損失合計	0	45
税金等調整前四半期純利益	26,232	31,727
法人税、住民税及び事業税	1,627	8,186
法人税等調整額	15,316	8,086
法人税等合計	16,943	16,273
四半期純利益	9,288	15,453
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,288	15,453

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	9,288	15,453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,142	2,099
その他の包括利益合計	△3,142	2,099
四半期包括利益	6,145	17,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,145	17,553

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）

当社グループは、ロングライフパンの製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。